

ASPソフトウェア

PRIMEQUEST上での高性能・高信頼なASP環境やオープン連携環境を実現するASPのソフトウェア製品群をご提供します。

基本ソフトウェア

オペレーティングシステムASPはお客様資産を継承します。
Windows、UNIXなどオープンサーバやパソコンとの多彩な連携機能により、オープンサーバとのデータ連携を実現できます。また、不正アクセスを防止する認証機能やパスワード管理機能により、高度なシステムセキュリティを実現します。

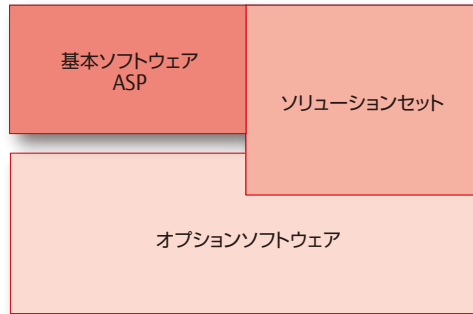
オプションソフトウェア

運用の正確性、妥当性を証明するモニタリング基盤「証跡ログ機構」、パソコンやPCサーバとのアプリケーション連携により既存の業務プログラムを活用できる「非同期メッセージ通信」をはじめ、豊富なオプションソフトウェアをラインナップしています。

ソリューションセット

基本ソフトウェアとオプションソフトウェアをセットにして導入を容易にした各種ソリューションセットを提供します。

[ASPソフトウェアの体系]



ASP動作機構のシステム仕様

モデル/名称		PRIMEQUEST 2400S		PRIMEQUEST 2400E				PRIMEQUEST 2800E					
モデル名		モデル10		モデル10	モデル20	モデル30	モデル40	モデル50	モデル10	モデル20	モデル30	モデル40	モデル50
ASP動作機構キット	システムボード数	1枚		1枚				1枚					
	CPU種	インテル®Xeon®プロセッサ E7-4850V2[2.30GHz] (12コア、3次キャッシュ:24MB)		インテル®Xeon®プロセッサ E7-4850V2[2.30GHz] (12コア、3次キャッシュ:24MB)		インテル®Xeon®プロセッサ E7-4890V2[2.80GHz] (15コア、3次キャッシュ:37.5MB)		インテル®Xeon®プロセッサ E7-8890V2[2.80GHz] (15コア、3次キャッシュ:37.5MB)					
	CPU数	1CPU		1CPU	1CPU	2CPU	2CPU	1CPU	1CPU		2CPU		
	メモリ	基本容量	16GB		16GB	16GB	32GB	32GB	16GB	16GB		32GB	
		最大容量	48GB		48GB	64GB	128GB	128GB	48GB	64GB	128GB	128GB	
	ASPに割り当て可能なCPUコア数	2コア		2コア	4コア	8コア	16コア	22コア	2コア	4コア	8コア	16コア	22コア
ASP数*1	最大4個		最大4個	最大8個	最大16個	最大20個	最大20個	最大4個	最大8個	最大16個	最大20個		
ASP動作機構キット搭載個数(ASPパーティション数)	最大2個(最大2パーティション)		最大2個(最大2パーティション)				最大4個(最大4パーティション)						
拡張バススロット(PCIボックス接続時)	最大20スロット		最大40スロット				最大40スロット						
I/Oインターフェース	通信制御カード回線数 (PRIMEQUEST 1筐体あたり)	最大12回線(最大6枚)		最大24回線(最大12枚)				最大24回線(最大12枚)					
	ファイバーチャネル数*2 (1ASPパーティションあたり)	最大4チャネル(最大2枚)		最大4チャネル(最大2枚)				最大4チャネル(最大2枚)					
	LANポート数*3 (1ASPパーティションあたり)	最大12ポート(最大2枚)		最大20ポート(最大2枚)				最大20ポート(最大2枚)					

*1:1つのASP動作機構キットでインストールできるASP数
*2:ETERNUS(DX60/80/90)との接続に1チャネル占有します
*3:I/Oユニット上のオンボードLANを含みます

モデル/名称	PRIMEQUEST 2400S	PRIMEQUEST 2400E	PRIMEQUEST 2800E
基本筐体 外形寸法 [幅×奥行×高さ] (ユニット数)	445×782×438mm(10U)		
基本筐体 質量*4	最大 120kg	最大 128kg	最大 150kg
入力電圧(周波数)	AC 200~240V ±10%、AC 100~120V ±10%(50/60Hz +2/-4%)		
最大消費電力/最大相電圧	3820W / 39400VA	4270W / 4400VA	5980W / 6160VA
最大発熱量	13,752kJ/h	15,372kJ/h	21,528kJ/h
冗長コンポーネント	電源ユニット*5、冷却ファン、メモリ*5、内蔵ディスク、PCI Expressカード*5、サーバ管理専用ユニット*5		
使用環境	温度 5~35 °C、湿度 20~80% (結露しないこと)		
保守期間	標準5年		

*4:ラック搭載レベル、およびコード類は含みません
*5:オプション追加により冗長可能です

環境への取り組み

■「スーパーグリーン製品」の提供

当社の厳しい環境評価基準(省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など)をクリアした地球に優しい、環境への負荷の少ない「グリーン製品」として提供しています。PRIMEQUEST 2000シリーズでは、さらに省資源化、省エネルギー等の環境配慮レベルが極めて優れている「スーパーグリーン製品」として提供しています。



SUPER グリーン製品

■グリーン購入法への対応

2001年4月から施行のグリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に基づく調達の2014年度基本方針(判断の基準)に対応しています。

■マニュアルの電子化

自然保護、環境への配慮より、紙資源の節約への貢献を目的として、従来の印刷マニュアルを必要最小限におさえ、電子データ(PDF)で提供しています。

*Intel、インテル、Intel ロゴ、Xeon、Intel Insideは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
*Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
*Linuxは、Linus Torvalds氏の登録商標です。
*記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

■各種ドライバやBIOS、ファームウェア、添付ソフト等の最新モジュールを以下のダウンロードサイトにて提供しております。各モジュールの最新版では、旧版で反映されていないサポートOS/装置の追加、または不具合の修正データが含まれます。システム安定稼働のため、常に最新モジュールを適用していただくことを推奨いたします。なお、最新モジュールのダウンロードおよび適用は、お客様による作業となります。<ダウンロードサイト> <http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/download>
■ご使用になっていたPRIMEQUESTを廃棄・譲渡する際には、お客様の責任でハードディスクに記録された全データを消去することを強く推奨します。詳細につきましては、「インターネット情報ページ」(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/news/2003/0909.html>)をご覧ください。

■このカタログに掲載されている内容については、改善などのため予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン(総合窓口)

0120-933-200

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/>

CE1236-2014年4月AP

ASP 動作機構

FUJITSU Server PRIMEQUEST プライムクエスト



shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

信頼性・可用性を備え、お客様のオフコン資産を確実に継承する

FUJITSU Server PRIMEQUEST

メインフレームクラスの信頼性・可用性を備えた基幹IAサーバ「PRIMEQUEST 2000シリーズ」

基幹IAサーバ PRIMEQUEST 2000シリーズは、Intel® Xeon® プロセッサをはじめ、Windows Server®、Linux®といった業界標準のオープンアーキテクチャーをベースに、富士通がメインフレームで培ったノウハウ、テクノロジーを結集したオープン・ミッションクリティカルサーバです。オープン環境で高い信頼性と拡張性が求められる基幹システム再構築、データベースシステム、ERPソリューション、仮想化基盤などへの適用に加え、メインフレームやオフコン統合を実現するマルチOSプラットフォームとして、圧倒的な威力を発揮します。

業務停止の極小化

メモリのDDDC*1によるエラー訂正機能やミラーリング、スベア機能*2に加え、電源ユニット、冷却ファン、サーバ管理専用ユニット(MMB*3)などの内部コンポーネントを徹底的に冗長化。ソフトウェア側の配慮を必要としないハードウェアによる高可用テクノロジーにより、万が一ハードウェアが故障した場合でも業務継続が可能です。

また、ブートデバイスの二重化や、業務無停止で故障箇所を修理・交換できる活性保守機能をサポート。お客様ビジネスの継続性をさらに向上させます。

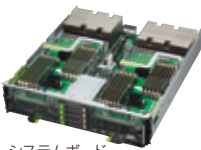
メインフレーム同等の高品質・高信頼性

メインフレーム同等の設計・品質基準を達成するために、各種の試験要求や品質改善要求をクリアした部品ベンダーを選定し、厳しい部品スクリーニング(選別)を行っています。さらに、部品、ユニット、お客様構成の各レベルでの製品検査を行うなど、装置そのものの品質・信頼性を確保し、オープンサーバの概念を超えるメインフレームクラスの高い信頼性を実現します。

業務停止時の迅速な復旧

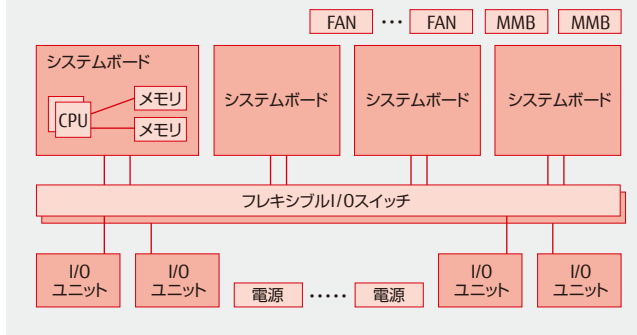
CPUやメモリを搭載するシステムボードと、内蔵ディスクやPCIカードを制御するI/Oユニットとの自由な組み合わせを実現する「フレキシブルI/O」機能を提供。サーバ内に予備のシステムボードを搭載しておくことで、万が一運用中のシステムボード自体に障害が発生した場合でも、当該の業務システム(パーティション)は、自動で予備ボードへ交替。OSとアプリケーションの再起動のみの短時間で業務サービスを復旧できます。

本機能は、複雑な設計・構築・運用が必要ないため、クラスシステムからの代替手段としても有効です。

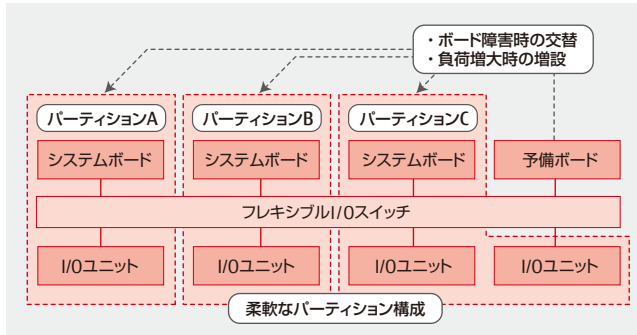


システムボード

●メモリミラーリング機能、内部コンポーネントの冗長化



●フレキシブルI/O、予備システムボード、パーティション機能



*1 DDDC : Double Device Data Correction : DIMM上の2チップのエラーまでを訂正する機能
*2 スベア機能 : 2枚のDIMMに対して1枚をスベアとして搭載する機能
*3 MMB : Management Board

基幹IAサーバ「PRIMEQUEST」上でASPシステムを複数稼働

PRIMEQUEST 2000シリーズではASP動作機構の搭載により、富士通のオフコン「FUJITSU Server PRIMERGY 6000」の専用OS「FUJITSU Software ASP」と、同OSに対応したデータベース「Symfoware 6000」などの各種ソフトウェアやアプリケーションがそのまま稼働します。

ASP動作機構

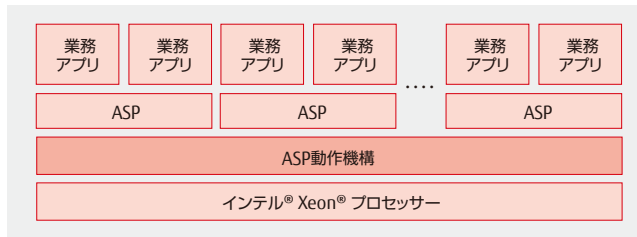
PRIMEQUEST上でASPシステムを稼働させる際に必要となるハードウェア機構です。CPUとOS間のファームウェアレイヤに位置し、ASPを仮想化することで、複数のASPを稼働できます。ASPシステムや業務アプリケーションのデータは高信頼・高性能な「FUJITSU Storage ETERNUS」に配置します。

ASP動作機構は、オフコンの性能に応じてラインナップしており、ASPシステムが占有するシステムボード、CPU、メモリ、ディスクなどのハードウェアをセット化し、「ASP動作機構キット」としてご提供します。PRIMEQUEST 2400S、2400E、2800Eに搭載できます。

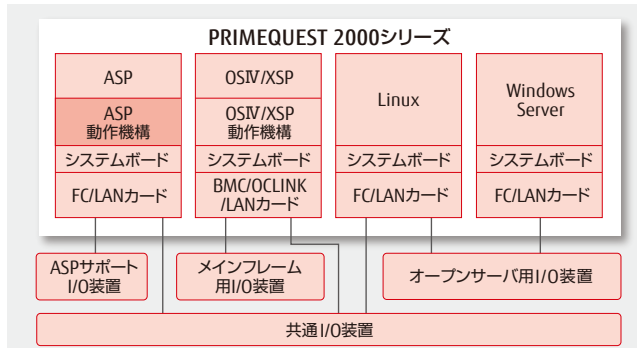
パーティション機能を活用し、PRIMEQUEST上でASPシステムとオープンシステム(Windows Server®/Linux®)、メインフレームのOSIV/XSPシステムを並行稼働できます。パーティションで区切ることで、ASPシステム以外のシステムから影響を受けることなくASPベースの基幹アプリケーションを安全・確実に稼働できます。システムのオープン化に伴い、ASPシステムを稼働させていたCPUやメモリをオープンシステム向けに転用できるため、投資の最適化を図ることができます。

また、マイグレーション機能ではASPシステムを同一PRIMEQUEST内の別パーティション、または別のPRIMEQUESTに移動することができます。この機能を活用することにより、業務を継続しながらハードウェアの保守ができます。

●ASP動作機構の役割



●ASPシステムとOSIV/XSPシステム、オープンシステムの並行稼働



「ASP動作機構」のラインナップ

移行元となるオフコンのモデル(処理能力)や台数に応じて、多様な移行パターンをご提案します。

PRIMEQUEST 2400S ASP動作機構キット

PRIMERGY 6000ミッドレンジ相当の「ASP動作機構キット」です。最大2パーティションまで構築できるPRIMEQUEST 2400Sでは、例えばASPシステム(1台のオフコン)とオープンシステムを、PRIMEQUEST 1台に集約・統合できます。

PRIMEQUEST 2400E/2800E ASP動作機構キット

性能別に10種類の「ASP動作機構キット」をラインナップしています。同キットを複数個導入し、複数のASPシステム(複数台のオフコン)をPRIMEQUEST 1台に集約・統合する場合や、多数のオープンシステムやOSIV/XSPシステムとともにASPシステムをPRIMEQUEST 1台に集約・統合する場合などに適しています。

●「ASP動作機構」のラインナップ

PRIMEQUEST 2400S	PRIMEQUEST 2400E	PRIMEQUEST 2800E
(1) 1モデル (2) 最大2パーティション* (3) 最大8ASPシステム	(1) 5モデル (2) 最大2パーティション* (3) 最大32ASPシステム	(1) 5モデル (2) 最大4パーティション* (3) 最大64ASPシステム

*PRIMEQUEST 1台あたりのASPパーティション数
*ASP 1パーティションあたり、システムボード 1枚を占有

オフコン資産を継承

オフコン資産をPRIMEQUEST上のASPシステムで継承できます。

COBOLアプリケーション

PRIMERGY 6000のオペレーティングシステムASPで動作しているCOBOLアプリケーションが再コンパイルなしに動作します。PRIMERGY 6000で稼働していたデータベース、画面定義体や帳票定義体などのプログラム資産を活用いただけます。

端末業務・帳票業務

PRIMERGY 6000と接続した当社パソコンでKシリーズ端末エミュレータやWebjet、Meft/Web Proをこれまでと同様な操作性でお使いいただけます。また、帳票を電子化して活用できるSystemwalker ListWORKSもこれまでと同様な操作性でお使いいただけます。

周辺装置や回線接続

印刷業務にはFUJITSU Printer PS5000シリーズ/VSPシリーズやXLシリーズ/FMPRシリーズのプリンタをお使いいただけます。また、ETERNUSディスクアレイをASPディスク装置として利用できます。さらに、ASP専用の「通信制御カード」により、FNA手順や全銀手順、JCA手順で回線と接続できます。

PRIMEQUESTのサーバ管理専用ユニットを活用し、各種コンソールを統合することもできます。

サーバ管理専用ユニット MMB

PRIMEQUESTに標準で内蔵される、ハードウェアの構成管理や障害監視などを行うユニットです。同ユニットに管理LAN経由で接続したリモートPCで、オープンパーティションはもちろんのこと、ASPパーティション(ASP動作機構を含むハードウェア)も管理・監視できます。また、「ASP動作機構マネージャー」でASPシステムの作成・削除や起動・停止に加え、PRIMEQUEST 6000のオペレーターパネル操作をWebブラウザで行えます。

●オフコンの業務を継承

Webjet AutoGUIの表示画面	Kシリーズ端末エミュレータ表示画面
Meft/Web Pro表示画面	ListWORKSによる帳票表示

●オフコンの周辺装置をサポート

[プリンタ]	[ストレージ]
PS5000シリーズ、VSPシリーズ	XLシリーズ、FMPRシリーズ
ETERNUS	

●PCによるコンソール統合

